

福岡県公立学校教員採用候補者選考試験

大学3年生チャレンジ特別選考に関する Q&A

Q 1 推薦対象者は、大学等からの推薦とは別に個人での手続きが必要ですか？

A：電子申請等で出願が必要です。大学3年生チャレンジ特別選考で出願してください。なお、受付期間内に出願がなかった場合は、出願を受け付けることはできません。

Q 2 翌年度の第二次試験を受験する場合も出願が必要ですか？

A：一般の受験者と同様にし出願が必要です。第一次試験免除を申請する場合は、出願時に大学3年生等次の第一次試験結果通知書の写しが必要になりますので大切に保管をしておいてください。なお、翌年度に試験区分等を変更する場合は、第一次試験からの受験となります。

Q 3 チャレンジ特別選考において中小併願や中高併願での受験は可能ですか？

A：推薦の対象となる試験区分内でのみ併願受験（中小併願・中特併願）が可能です。中高併願はできません。

Q 4 第一次試験は、4年生を含む一般の受験者と合わせて選考されますか？

A：一般の受験者とは別枠で選考し、合否を判定します。

Q 5 併願受験をした場合、翌年度の第二次試験はどうなりますか？

A：大学3年生等次に第一次試験を中学校教員で合格した者は、翌年度に同一の併願区分で第二次試験を受験することになります。第一次試験を第二希望校種で合格した者は、第二希望校種の試験区分で第二次試験を受験することになります。

Q 6 小学校教員（英語有資格者）の翌年度の第二次試験はどうなりますか？

A：大学3年生等次に第一次試験を小学校教員（英語有資格者）で合格した者は、翌年度に出願する際、翌年度の受験資格を有している者は、第二次試験において「英会話実技」を免除します。受験資格を有していない者は、小学校教員（一般）として第二次試験から受験することになります。

Q 7 休学・留年等した場合は、第一次試験免除を翌々年度に延長することはできますか？

A：できません。第一次試験免除は翌年度の試験に限ります。